

登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。

(なお、登園のめやすは、食事も含め子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

## 登園届 (保護者記入)

砂町保育園園長殿	
クラス	園児氏名
令和 年 月 日	病名 「 」と診断され、
令和 年 月 日	医療機関名 「 」において
症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。	
令和 年 月 日	
保護者名	印

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行を防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

保育園入所児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いいたします。なお、保育園での集団生活に適應できる状態に回復してからの登園であるよう、ご配慮ください。

### ○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

江東区医師会監修 (平成25年1月)

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24時間以上経過してから
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌治療を開始する前と開始後数日間	解熱し、激しい咳が治まってから (通常適切な抗菌薬による治療を2週間くらい続ける)
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	解熱し、口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段どおりの食事がとれること
伝染性紅斑 (リンゴ病)	皮疹出現前～1週間	全身状態が良いこと
胃腸炎	症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが、数週間ウイルスを 排出しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段どおりの 食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間 (便の中に1ヶ月程度ウイルスを排出 しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段どおりの食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状がある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
ヒトメタニューモ ウイルス感染症	呼吸器症状がある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
突発性発疹	発熱している間注意が必要 (常人の唾液中にウイルスが分泌されている可能性 があるので完全に予防することは困難と考えられる)	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
アデノウイルス感染症 (目の充血等がない場合)	発熱、咽頭痛等症状が出現した数日間	解熱し、全身状態が良いこと (解熱後2日以上経過してからの望ましい)